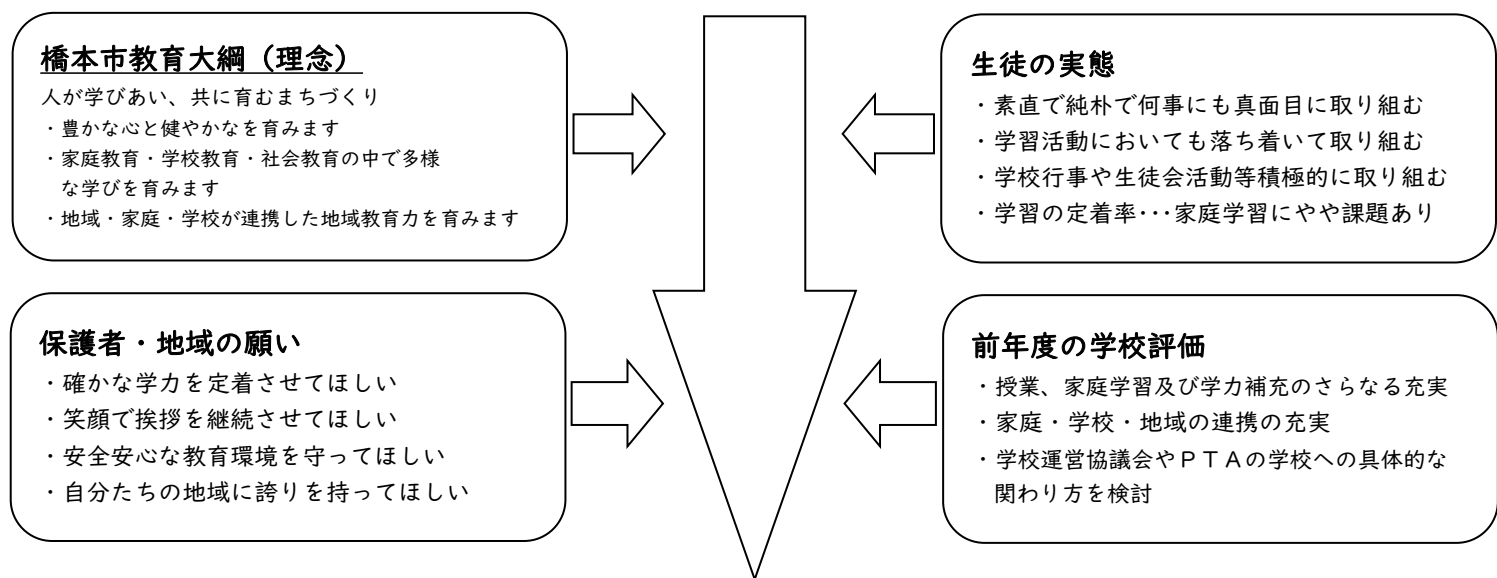


令和7年度橋本市立隅田中学校（学校運営方針）スクールプラン



学校教育目標

心を鍛える。頭を鍛える。体を鍛える。

めざす生徒像

- ◇目標をもち、自ら学ぶ主体性のある生徒（知）
- ◇思いやり、助け合い、認め合える生徒（徳）
- ◇心身ともにたくましい生徒（体）
- ◇確かな学力を基に、自分で考え、正しく判断・行動ができる生徒

重点目標	具体的方策	評価指標
きれいな心の育成 - 人権教育の推進 - 道徳教育の推進 - 学級集団づくり	人権教育の推進を図る	身の回りの不合理に気付く力を付けさせる 命や平和の尊さを学ばせる
	道徳教育の推進を図る	年間指導計画に基づいた授業時数を確保する 特別の教科道徳としての授業改善に取り組む
	より良い学級集団づくり	いじめや仲間はずれのない学年・学級運営に取り組む 失敗の許される学級・学年集団づくりを目指す
確かな学力の向上 - 授業改善への取組 - ICT教育の推進 - 総合的な学習の時間の推進 - 家庭学習の充実	学力の向上（授業改善）	F U の取組を継続する「授業公開」と「授業参観」の設定 I C T を積極的に授業で活用する
	総合的な学習時間の推進	体験的な活動の場を設定し、3年間を通して豊かな心を育む 現在及び将来の自分について考えさせる
	基礎基本の徹底を図る	振り返りの時間の設定し、計画的に家庭学習に取り組ませる 地域の教育力を活用した『ほかご図書館』を実施する
健やかな体の育成 - 基本的な生活習慣の定着 - 部活動での取組	基本的な生活習慣の定着を図る	生活アンケートにより実態を把握し、きめ細かい指導を行う 挨拶・マナー等社会のルールを身につけるよう指導する
	部活動での取組	部員の心身の健康状態を把握しながら、活動計画を立てる 人間関係の構築を図り自己肯定感・自己有用感を高める指導を行う
地域ともにある学校 - 共育コミュニティづくり - 保護者、地域との連携 - 学校運営協議会の活性化 - 防災教育の推進	共育コミュニティの充実	月1回程度、校区内教育関係代表者会議を開催する 共育コーディネーターと連携する
	保護者、地域との連携	学年だより及び学校HPにより情報を発信する 電話連絡や家庭訪問等により常に連携をとる
	学校運営協議会	年3回程度協議会を開催し、協力体制を整える 学校の現状や課題について把握し改善・解決にあたる
	防災教育の推進	特に地震から命を守ることに特化した避難訓練を実施する 平穏な日常生活の中で危機意識をもたせる

生徒及び教職員が主体的に考え、互いに学び合い、より良い教育を目指す